

令和4年度新潟県保育連盟特別研修会1・2開催要綱

〔趣 旨〕

子育て不安や児童虐待への対応、特に配慮を要する子どもへの支援は、保育施設のみならず地域社会を基盤として多面的に取り組みを充実させていくことが大切です。気になる子どもや発達障がいのある子どもの保育を通して適切な助言及び指導ができるような能力を身に付けると共に、支援が必要な保護者への対応の進め方を学びます。また、アレルギー疾患を有する子どもが年々増加傾向にあり、保育を取り巻く施設職員が保育施設での具体的な対応方法や取り組みを共通理解するとともに、保護者も含め、保育施設関係機関が連携をしながら組織的に取り組むことも必要です。

本研修は、配慮を要する子どもと保護者への支援、食物アレルギーへの対応の進め方を学ぶことを目的とします。

〔主 催〕 新潟県保育連盟

〔期 日〕 令和4年10月14日（金）・10月19日（水）

〔会 場〕 新潟ユニゾンプラザ 〒950-0994 新潟市中央区上所2-2-2 TEL 025-281-5539

〔対 象〕 新潟県保育連盟加入の施設にお勤めの方

〔参加費〕 1日 2,000円 〔定 員〕 各100名程度

〔昼 食〕 お弁当の斡旋はありません。

〔締切日〕 令和4年8月1日（月）ただし先着順受付、定員になり次第締め切ります。

※受講決定の方のみ受講票を8月10日（水）までに発送します。

特別研修会1（保護者支援・子育て支援分野）

日 時	会 場	講 義	
10月14日（金） 受付 9:00～9:40	新潟ユニゾンプラザ4階 「大研修室」定員100名	9:50～12:30	
講 師		内 容	
筑波大学医学医療系 准教授 水野智美 氏		・発達障がい傾向のある子どもへの対応	
		講 義	レポート作成（キャリア申請者のみ）
10月14日午後の部		13:30～16:20	午後の部終了後30分
講 師		内 容	
東北大学名誉教授・AFL発達支援研究所 代表 本郷一夫 氏		・「気になる子」子どもの保育と保護者支援 ー「落ち着きのない」子どもの理解と対応ー	

特別研修会2（食育・アレルギー分野）

日 時	会 場	講 義	
10月19日（水） 受付 12:50～13:20	新潟ユニゾンプラザ4階 「大研修室」定員100名	13:30～16:30	
講 師		内 容	
国立病院機構相模原病院 臨床研究センター アレルギー性疾患研究部 食物アレルギー研究室 室長 佐藤さくら氏		・保育所等における食物アレルギーの現状と問題点 ・エピペンの使い方 ・皮膚の洗浄、軟膏の塗り方	